

事務事業マネジメントシート (20年度実績と21年度計画)

21年度予算編成後平成 21 年 3 月 日 作成  
20年度決算把握後平成 21 年 10 月 15 日 作成

事務事業名		施設園芸省エネルギー化緊急対策事業			<input type="checkbox"/> マニフェスト 関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断 課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革 プラン関連	
総合計 画体系	政策	3	働く人々が輝き続けるまちづくり		所属部	産業振興部	課長名	渡辺直美
	施策	11	農業の振興		所属課	農政課	担当者名	木永和博
	基本事業	31	経営力の強化・生產品の価格安定		所属班	産業振興部	(内線)	1445
予算科目		会計	款	項	目	事業連番	<input checked="" type="checkbox"/> 20年度で終了 <input type="checkbox"/> 21年度から開始 成果優先度評価結果 コスト削減優先度評価結果	
		1	6	1	5	11299		
事業期間		<input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度                 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (                 年度 ~ 年度)						
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)								
【事業の内容】 燃油高騰対策として、施設園芸省エネルギー化対策として、園芸用加温ハウスの内張りに空気層緩衝シート展張された農家に購入資材の1/2を助成する事業 内訳県1/2 受益者負担1/2 【業務の流れ】 事業実施主体より要望を受け、契約までの業務委託契約を結び、事業実施計画の作成、補助金の申請・請求事務を行う 【主な予算費目】県補助金								

1 現状把握の部(DO, PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標

① 手段(主な活動) 20年度実績(20年度に行った主な活動)(DO) JA菊池スイカ部会 丸大生産組合2社について事務事業の概要に掲げる事務を行った JA菊池すいか部会 空気層緩衝シートL=6500m 丸大生産組合 " =2050m	21年度計画(21年度に計画している主な活動)(PLAN) 申請が挙がっていないため計画なし
② 対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等 施設園芸農家	⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)=①の指標 (単位) ア 空気層緩衝シート展張数 m → イ
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) ハウスの保温性を向上させ、加温用ボイラーの運転時間を短縮する	⑥対象指標(対象の大きさを表す指標)=②の指標 (単位) ア 農業戸数 戸 → イ
④ 上位の目的(さらにどんな目的に結び付けるのか) 安定した収入を確保できる	⑦成果指標(意図の達成度を表す指標)=③の指標 (単位) ア 節減できた燃油量の割合(前年比) % → イ
	⑧上位成果指標(上位目的の達成度を表す指標)=④の指標 (単位) ア 生産農業所得(認定農業者一戸あたり) 千円 → イ

(2) 総事業費・指標等の推移

		単位	18年度 実績(決算)	19年度 実績(決算)	20年度 目標(当初予算)	20年度 実績(決算)	21年度 目標(当初予算)	22年度 (目標)	23年度 (予定)	全体計画 ~ 年度	
投入量	事業費	国庫支出金	千円							総 ト ー タ ル コ ス ト  (期間 限定 複数 年度 のみ 記載)  22 年度	
		都道府県支出金	千円			1,171	687				
		地方債	千円								
		その他	千円								
		繰入金	千円								
	(A) 事業費計		千円	0	0	1,171	687	0	0		0
	うち指定経費		千円								
	うち時間外、特殊勤務手当		千円								
	人件費	正規職員従事人数	人			1	1				
		延べ業務時間	時間			50	50				
(B)人件費計		千円	0	0	199	199	0	0	0		
トータルコスト(A)+(B)		千円	0	0	1,370	886	0	0	0		
活動指標		ア m イ			8550	10100					
対象指標		ア 戸 イ			19	20					
成果指標		ア % イ			未把握	未把握					
上位成果指標		ア 千円 イ			6500	5878					

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等

① この事務事業を開始したきっかけは何か?いつ頃どんな経緯で開始されたのか?

平成20年9月30日に本事業についての県説明会が行われたのを受け、合志市認定農家へ周知を行った結果2事業主体が着手された。

② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?

平成20年初旬から燃油価格が高騰し、これに起因し飼料、資材などが高騰し農家の経営を圧迫した。

③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?

特になし

事務事業名	施設園芸省エネルギー化緊急対策事業	所属部	産業振興部	所属課	農政課
-------	-------------------	-----	-------	-----	-----

2 評価の部(SEE) \*原則は20年度の事後評価、ただし複数年度事業は20年度における途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】↷ 地球温暖化に役立ち、燃油代の節約にもつながり安定した収入の確保に結びつく
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】↷ 農家の経営安定対策のための事業であり、県費補助申請は市が申請事務を行わなければならない。
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】↷ 補助要件があるので見直し余地はない
有効性 評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】↷ 受益農家が加温ハウスのボイラーノズルの清掃、ビニール被覆資材等の目張りなどを行えば燃油の消費を抑えられる
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input checked="" type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】↷ 21年度計画(21年度に計画している主な活動)(PLAN) <input type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】↷ H20年度だけの事業である
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】↷ 目的を達成に該当する事業が他にない <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】↷
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 市の財源持ち出しがない
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 最少人数、最少時間でやっている
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】↷ 合志市認定農家全てに文書を送付を行い、JA合志、西合志にも協力を得て周知を行った。

3 評価結果の総括(SEE)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	①目的妥当性については、…。 ②有効性については、…。 ③効率性については、…。 ④公平性については、…。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)…複数選択可	(2) 改革・改善による期待成果(廃止・休止の場合は記入不要)																						
<input type="checkbox"/> 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持					低下			
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上		○																				
	維持																						
	低下																						

(3) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策

5 事務事業貢献度評価結果(施策の統括課長の総括)

(1) 目的の直結度	—	( 直結度高い 1~3 直結度中 4~6 直結度低い 7~9 )
(2) 貢献度	—	( 貢献度高い 1~3 貢献度中 4~9 貢献度低い 10~12 )